

安全管理委員会の立ち上げ

- 平成20年 8月 4日 重大過誤発生！
- 旭川医大病院院長からの安全管理対策提出要請
薬剤師会としての対応について
- 8月28日安全管理委員会立ち上げ
- 9月26日旭川薬剤師会総役員会で決議
旭川医大薬剤部部長より、薬局の安全管理体制について助言

1. 調剤事故防止チェックリストによる薬局相互間チェックの実施
医療安全の観点から各薬局を訪問し、各薬局の問題点の洗い出しを行います。平成20年10月より金営業局から開始し、薬剤師会役員薬局、一般会員薬局と順次行います。ここでの結果は平成20年度中に集積を行い会員に報告するとともに研修課題とします。尚、チェックリスト項目については、後日お知らせいたします。
2. 処方せんを受けるにあたり、重点管理医薬品（ハイリスク薬）の保管管理につながる薬剤の研修会の開催
医療安全研修会に関しては、学務部との連携により安全管理委員会として必修の研修会を設けるなど、年間に受講しなければならない研修会を明示します。また初動として、安全管理が充実している薬局の訪問研修を平成20年11月に実施し、早期の意識改革をおこないます。
3. ホームページの活用
総務部との連携により旭川薬剤師会のホームページ会員サイトで、必要な情報が取り出せ、活用できる体制とります。（調剤過誤報告事例、インシデントレポートの集積や統計、チェックリスト、など）
4. インシデント事例の集積について
インシデント事例報告書を、FAXやインターネットにて報告できるスタイルに改変し、平成20年11月より運用を開始します。2ヶ月毎にデータを集積し、問題点の洗い出しや共有を図ります。
5. 道薬の基準薬局の活用
将来的に道薬基準薬局の認定基準である医療安全に係る部分に関して、必修研修会などの出席状況等を調査し、旭川支部としてルール作りをし、基準薬局を申請します。

調剤事故防止チェックリストによる薬局間相互チェックのお願い

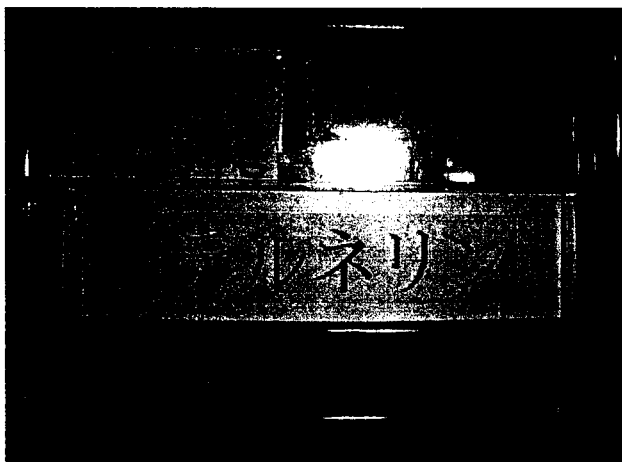
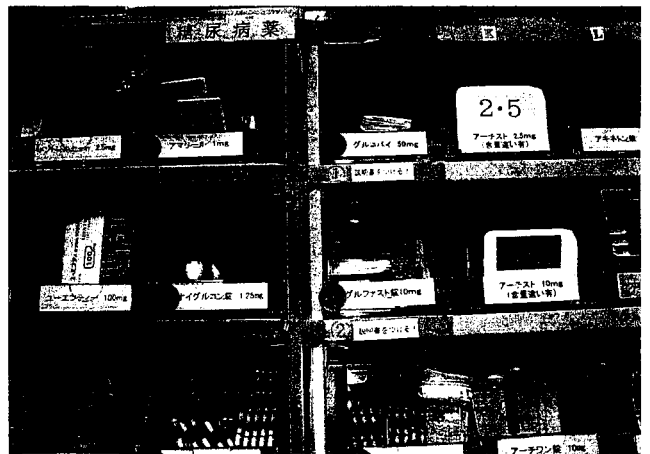
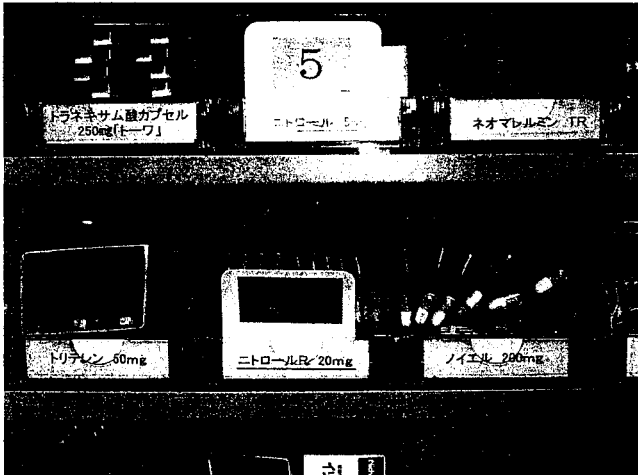
【目的】

各薬局を訪問することで、日常調剤業務の総点検と薬局内で工夫されている点や情報収集などを行い、他薬局の取り組みも参考に、薬局が抱えている問題点を考察していきます。そのことにより、患者さんの安全と信頼の確保のために、医療安全に対する意識の向上や体制の整備などを共に考えていくことを目的とします。

【実施要項】

1. 別紙の「調剤事故防止チェックリスト」に基づき実施できているか否かを考えて頂きます。
2. 前もってチェックリスト表をお渡し、訪問可能な曜日、時間にかがいます。
3. 安全管理委員会等、1～2名の薬剤師が訪問いたします。
4. 所要時間は30分ほどの予定です。
5. 会員の皆様に協力いただき 実施期間 平成21年1月～6月末の予定です。
6. 訪問時間帯は原則18時30分以降にお願いしたいと思いますがそれ以外でもご相談ください。

調剤事故防止チェックリスト		
I. 医薬品の保管管理	<input type="checkbox"/> ① 医薬品の配置や新製品の配列順序に一定のルールを作成し整理整頓がなされている。(例：薬効順、五十音順)	
	<input type="checkbox"/> ② 商品棚には医薬品名・規格等明瞭な表示がなされている。	
	<input type="checkbox"/> ③ 商品棚には注意する類似品名に「O」との取り違い注意等懸念しやすいようシールがなされている。(例：アミールとアミール)	
	<input type="checkbox"/> ④ 同一機能名で剤形・規格・シート数などの違いがある医薬品を区別しやすいよう工夫されている。	
	<input type="checkbox"/> ⑤ 重点管理品目(ハイリスク薬)は、他の医薬品と区別して配置している。(例：重要治療薬、抗がん剤、心臓薬、アナル剤、抗凝固薬など)	
	<input type="checkbox"/> ⑥ 商品棚に「後内服には必ず10分は使用後経過」等の情報を記している。	
	<input type="checkbox"/> ⑦ 法的区分のある医薬品は適正に配置している。(毒・劇薬、向精神薬、麻薬等)	
	【医薬品の整理】	
	<input type="checkbox"/> ⑧ 取扱いの注意事項には、検数でチェックしている。	
	<input type="checkbox"/> ⑨ 文庫は、積層台の上で必ず一層ずつ積層を行っている。	
	【品質管理】	
	<input type="checkbox"/> ⑩ 医薬品の使用期限を定期的にチェックしている。	
	<input type="checkbox"/> ⑪ 調剤用機器の検守管理がなされ、記録されている。	
	<input type="checkbox"/> ⑫ 電子天秤の水準検定・ゼロ点検定を行っている。	
II. 処方せん受付時	<input type="checkbox"/> ⑬ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	
	<input type="checkbox"/> ⑭ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	
	<input type="checkbox"/> ⑮ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	
	<input type="checkbox"/> ⑯ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	
	<input type="checkbox"/> ⑰ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	
III. 調剤・検査	<input type="checkbox"/> ⑱ 調剤内服(調剤に関する手帳等)が整備されている。	
	<input type="checkbox"/> ⑲ 必ず名に処方せん内容が記載されている。	
	<input type="checkbox"/> ⑳ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	
	<input type="checkbox"/> ㉑ 処方せん内容に矛盾がないか確認している。	





薬局訪問を実施した感想と今後

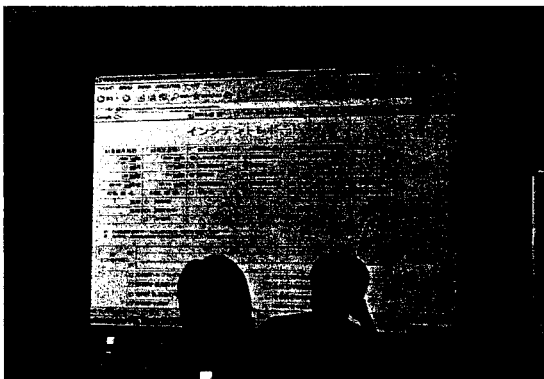
- 他の薬局で紹介できると思われる事例
 - スライドで紹介した事例
 - 散薬瓶に年齢別、体重別服用量の記載カードがついている
 - 鑑査台には小児薬用量の本が置いてある
 - 薬局内のインシデント報告書を回覧している
 - 先発品の下に後発品を配置している
 - 禁忌情報は薬剤師が予め設定しレセコンに入力した時点で確認できる

薬局訪問の意義

- 業務手順書に基づいた薬局の安全管理体制を、他の薬局がチェックし、安全管理の意識の向上と、普段気付かないリスクの排除
- 模範になる安全管理体制を集積し、その後のチェック時に他の薬局に提案出来る資料作り
- 他の薬局が訪問する事により、忙しくて普段後回しになりがち部分を改善するキッカケ作り

医療安全とコスト、手間の関係を意識してもらう事が大切！！

重点管理薬品の研修



薬局訪問を実施した感想と今後

- 改善の余地があると思われた事例
 - 重点管理医薬品が特別な配置棚に分類されていないケース（扱い薬が少ないが）
 - 手順書が初回作成され、見直しが行われていないケース
 - 向精神薬第2類の入庫管理に誤解がみられたケース

薬局訪問を実施した感想と今後

- 今後の訪問
 - 訪問を受けた薬局が他の薬局のチェックを実施
 - 今までの訪問での各薬局での工夫等を紹介しながら、その薬局にあった安全管理を考えて頂き、手順書の更新を意識してもらう。

旭山動物園



あざらし殿



しろくま殿

第1回医療安全研修会

平成20年11月20日(木) 21日(金)

- メソレキサートの厚生労働省からの誤投与防止策について
- 調剤事故防止チェックリストと薬局訪問の中間報告について
- インシデントレポートの入力方法と中間報告について



「信頼される薬局に求められる医療安全」
日本薬剤師会 常務理事 木村隆次先生



旭川薬剤師会の公式ホームページ
Asahikawa Pharmacists Association Official Web Site

旭川薬剤師会
うえぶあさひかわ
市民向けイベントに皆さんも参加しませんか？

旭川薬剤師会 休日・夜間 当番薬局
〒107-8511 旭川市南1条5丁目1番地
電話 0157-23-1110

旭川薬剤師会 会員専用エリア
Asahikawa Pharmaceutical Association Members Area

旭川薬剤師会では、国より付託された資格の置き、薬剤師法第1条の精神をもった総合制改革会議の進める一歩小売店での医薬品販売規制緩和に断固反対する。また、医薬品流通の重責を負いながら、薬剤師不在での医薬品販売を画策する者に対しては、医療者としてこれを認めない。

病院薬剤師、旭川薬剤師会非会員の方へ(もちろん会員の方も)

旭川薬剤師会では全ての薬剤師に対して情報を伝達するため、このウェブサイトの他に、メーリングリストを用いた情報の公開を行っています。ホームページのアップデート情報、各種研修会、講演会情報、NEWSの配布などが不定期に配信されます。勿論皆さん両士の情報交換もメーリングリストならではの魅力。登録ご希望の方は下記コンテンツの中にある「旭川薬剤師会メーリングリスト」をご覧ください。

医療人たる薬剤師には法的責任が課せられています。薬剤師視点と薬剤師倫理規定は薬剤師としての心構えです。

医療安全インシデントレポートの入力ページ
インシデントレポート用紙の印刷 エクセル形式(A4よこ) PDF形式(A4よこ)
インシデントレポートが発生した時、合意された入力方法にて入力してください。

●ユーザー名:yakuzaishi
●パスワード:8934

インシデントレポート

登録年月日	発生日時	発生場所	発生薬剤	調剤職種	調剤経験年数	発生程度
2009年	2009年	12月	12月	調剤	調剤	調剤

発生原因

- ①処方箋の読み間違い
- ②処方箋の記載内容の誤り
- ③調剤時の不注意
- ④調剤時の混乱
- ⑤調剤時のミス
- ⑥調剤時のミス
- ⑦調剤時のミス
- ⑧調剤時のミス
- ⑨調剤時のミス
- ⑩調剤時のミス
- ⑪調剤時のミス
- ⑫調剤時のミス
- ⑬調剤時のミス
- ⑭調剤時のミス
- ⑮調剤時のミス
- ⑯調剤時のミス
- ⑰調剤時のミス
- ⑱調剤時のミス
- ⑲調剤時のミス
- ⑳調剤時のミス
- ㉑調剤時のミス
- ㉒調剤時のミス
- ㉓調剤時のミス
- ㉔調剤時のミス
- ㉕調剤時のミス
- ㉖調剤時のミス
- ㉗調剤時のミス
- ㉘調剤時のミス
- ㉙調剤時のミス
- ㉚調剤時のミス
- ㉛調剤時のミス
- ㉜調剤時のミス
- ㉝調剤時のミス
- ㉞調剤時のミス
- ㉟調剤時のミス
- ㊱調剤時のミス
- ㊲調剤時のミス
- ㊳調剤時のミス
- ㊴調剤時のミス
- ㊵調剤時のミス
- ㊶調剤時のミス
- ㊷調剤時のミス
- ㊸調剤時のミス
- ㊹調剤時のミス
- ㊺調剤時のミス
- ㊻調剤時のミス
- ㊼調剤時のミス
- ㊽調剤時のミス
- ㊾調剤時のミス
- ㊿調剤時のミス

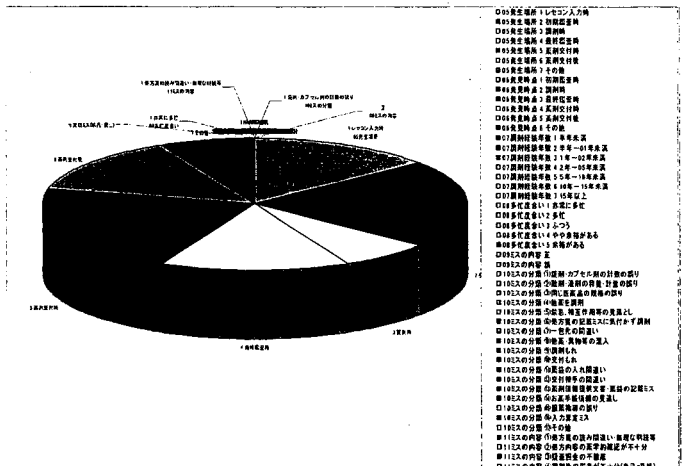
報告の一つ一つが管理者に以下のメールで配信されてくる

登録年 = 2009
発生年 = 2008
登録月 = 01
発生月 = 12
登録日 = 20
発生日 = 12
発見時点 = 3
多忙度合い = 3
登録時 = 16-18
発生時 = 10-12
発生場所 = 4
調剤経験年数 = 5
薬局名 = atsumime
店舗名 = atsumime
記載者 = 2
内容正 = ノルバスク2.5→アムロジピン タケロンOD15→ランソプラゾールOD15 後発で出す
内容誤 = 先発で出してしまった
ミス原因12 = 1
ミス分類17 = 1

配信されたメールをエクセルの表に落とし込み、グラフ化する作業

登録年	発生年	登録月	発生月	登録日	発生日	発見時点	多忙度合い	登録時	発生時	発生場所	調剤経験年数	薬局名	店舗名	記載者	内容正	内容誤	ミス原因	ミス分類
2009	2008	01	12	20	12	3	3	16-18	10-12	4	5	atsumime	atsumime	2	正	誤	12	17

事例が集積された段階で旭川に多いインシデントとその傾向を分析する



インシデントのデータ

■平成21年2月末までの入力件数 161件

■発生場所

- ★レセコン入力時 32.3%
- ★調剤時 37.9%
- ★最終鑑査時 5.0%
- ★交付後 1.8%

■条件 2年～5年 比較的余裕のある時間帯

■事例

1. 計数のあやまり 26.1%
2. その他 23.6%
3. 処方せんの見間違い、無理な判読 22.3%
4. 同じ医薬品規格違い 8.1%

■要因

1. その他 28.5%
2. 自己判断や思い込み 18.6%
3. 単純な「錯覚」「勘違い」 8.1%

■交付後 いづれも服用前に気付く

インシデントの事例

内容正・ペニシリン4錠の筒に入れて	内容誤・ペニシリン2錠の筒に入れて
内容正・モーステープ 35枚	内容誤・モーステープ 28枚
内容正・431イソフラボン100mg(1日5回)	内容誤・431イソフラボン100mg(1日3回)
内容正・ダオニール2.5mg	内容誤・ダオニール25mg
内容正・先発品	内容誤・後発品
内容正・エンビネースP42C出すところ	内容誤・後期(両者)の841と間違えた
内容正・インジシタルを4g	内容誤・インジシタルを8gとした
内容正・チモプトール 3本	内容誤・ 5本
内容正・バイアスピリン 56	内容誤・ 58
内容正・オメプラール10	内容誤・オメプラール10
内容正・シクソート 270T	内容誤・ 180T
内容正・カカル 84P	内容誤・ 252P
内容正・ハルシオン30錠	内容誤・ハルシオン60錠
内容正・ブルゼニド一包以内あり	内容誤・ブルゼニド二包で調剤
内容正・用法(生理5日前から)	内容誤・用法(生理5日前から)
内容正・タカモツス	内容誤・タカモツ
内容正・アムロジピンODS	内容誤・アムロジピン
内容正・リドメックス錠	内容誤・リドメックスローション
内容正・モーステープ	内容誤・モーステープ
内容正・トリスミン	内容誤・エチラミン
内容正・ボグリボースODD3 56錠	内容誤・ボグリボースODD3 84錠
内容正・インクレスミンに遮光袋	内容誤・遮光袋つかなかった
内容正・イムラン錠・ヒート	内容誤・イムラン錠のみ(ヒートの出し忘れ)
内容正・一包の母字に氏名を入れない	内容誤・氏名を母字
内容正・酸化マグネシウム(分巻)	内容誤・マースレンS(分巻)

今後の安全管理委員会の方向性

- チェックリストによる薬局訪問を増やし、会員の意識の向上を図る
- インシデントレポートの活用による安全意識の向上
- 他の委員会の研修も含め、重点医薬品の研修や、医療安全の研修会を継続実施
- ホームページを活用し、会員に伝達する情報をいち早くお届けする
- ネット環境にない会員に対しても同じ情報を提供する方法を検討する

ご静聴ありがとうございました



ペンギンの散歩

インシデントの事例

- デイオバン40mgの処方の所、ミカルディス40mgをピックアップした
- 後発品を先発品に戻す筈だったが、後発品のまま調剤
- 薬袋の間違いで、「朝夕食後」が「朝食後」、「昼夕食後」が「朝夕食後」で交付してしまった

いずれも直ぐに気付き服用前に手当てが着いた

今後の検討課題

- 記入のしやすさを重点に置いて入力を増やす事は出来た。
- 入力しやすさと、解析のし易いスタイルをさらに検証し、今回のインシデント集積後、項目を精査。
- インシデントの定義の違いに当初困惑。
- インシデントだけでなく、アクシデントの報告も出来るようなシステムを要望。
- インシデントの度合いを正確に認定する(健康被害も含め)委員会のあり方。

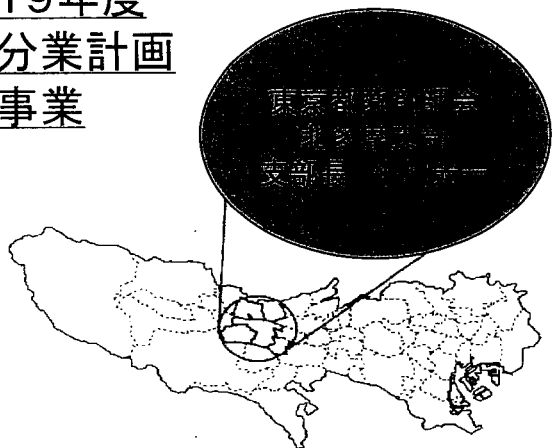
まとめ

- 薬局訪問でのチェックは、当初反対意見も多かった。
- 訪問を受けた薬局は事前準備と、事後改善で有意義という意見が多かった。
- インシデント集積による意識改革が今後の課題。
- グループワークなどによる研修会を利用し、各薬剤師の意識向上を図る。
- 医療メディエーター的人材の育成

各薬局が、医療提供施設として安全に関する意識をしなければ、地域住民から信頼される「薬局」にはなり得ない。地域全体としての意識改革が必要。

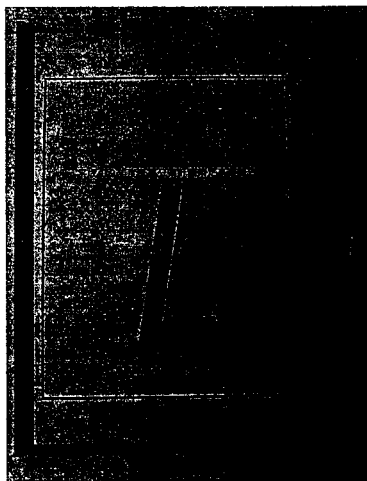
平成19年度 医薬分業計画 策定事業

東京都薬剤師会北多摩支部 を構成する5市



人口 : 502,736
 会員薬局 : 140軒
 会員数 : 180人
 病院 : 21軒
 診療所 : 372軒
 歯科 : 296軒

武蔵村山市 東大和市
 昭島市 立川市
 国立市



目次 1
はじめに 2
第I章 薬局関連医療計画モデル 3
1. 北多摩支部における地域医療連携実践例 4
『国立市における、まちかど保健室 の試み』 4
『立川市などでの結核パスノートを用いた服薬管理の試みと、これからの展望』 5
『おくすり手帳に貼る便利シールを北多摩支部でつくってみる』 13
2. これからの地域医療連携を提案する 14
『シンポジウム』速記録 ※専門業者に依頼 14
付録『シンポジウム』動画。(DVD-ROM内に添付) 54
『シンポジウム』資料 56
『パンフレット』 56
第II章 医薬分業計画モデル 84
1. 北多摩支部における医薬分業の質的向上をめざした実践例 85
後発品の比較実験 85
『クラリスロマイシン』『フルチカゾン』など 85
『後発品の比較を、もつともつと行ってみる』 85
2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み 92
eラーニング環境の薬剤師会による提示を視野に 92
導入方法・導入事例。 92
数年後のeラーニング環境シミュレーション ポータルサイトの運用 104
まとめ 104

国立市における、まちかど保健室の試み



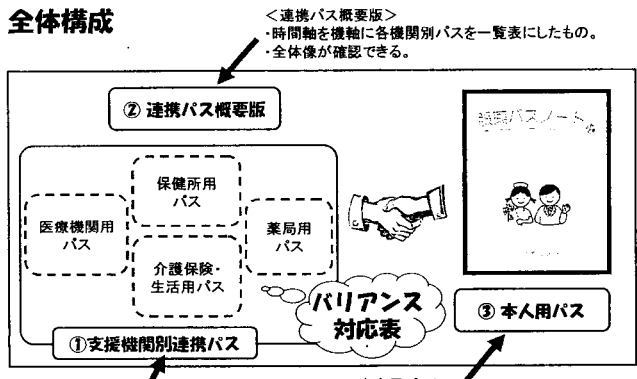
第I章 薬局関連医療計画モデル

目次 1
はじめに 2
第I章 薬局関連医療計画モデル 3
1. 北多摩支部における地域医療連携実践例 4
『国立市における、まちかど保健室 の試み』 4
『立川市などでの結核パスノートを用いた服薬管理の試みと、これからの展望』 5
『おくすり手帳に貼る便利シールを北多摩支部でつくってみる』 13
2. これからの地域医療連携を提案する 14
『シンポジウム』速記録 ※専門業者に依頼 14
付録『シンポジウム』動画。(DVD-ROM内に添付) 54
『シンポジウム』資料 56
『パンフレット』 56
第II章 医薬分業計画モデル 84
1. 北多摩支部における医薬分業の質的向上をめざした実践例 85
後発品の比較実験 85
『クラリスロマイシン』『フルチカゾン』など 85
『後発品の比較を、もつともつと行ってみる』 85
2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み 92
eラーニング環境の薬剤師会による提示を視野に 92
導入方法・導入事例。 92
数年後のeラーニング環境シミュレーション ポータルサイトの運用 104
まとめ 104

連携パス開発の経過

- 地域支援者の代表による
結核地域連携パス検討会の開催(H18,19)
 府中病院、立川市医師会、立川市薬剤師会、
 立川市地域包括支援センター、多摩立川保健所、多摩府中保健所
- 連携パス試案作成、試行計画の立案
 参加機関への周知等
- 試行に向けた関係者向け説明会
 H19.6.21(府中病院)
 7.25(多摩立川保健所)

全体構成

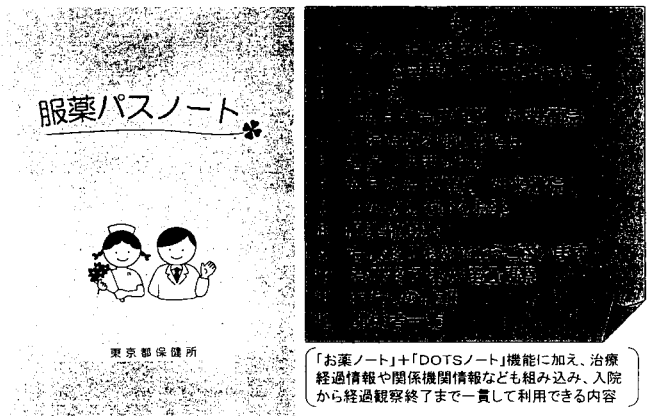


<連携バス概要版>
 ・時間軸を機軸に各機関別バスを一覧にしたもの。
 ・全体像が確認できる。

<支援機関別連携バス>
 ・4つの支援機関別バスで構成される。
 ・各機関が実際に行う具体的な手順内容が示されたもの。

<本人用バス>
 ・手帳形式となっている。
 ・治療経過を患者、関係者が確認し合えるツール。
 ・お薬手帳の必須項目が組み込まれている。

本人用バス (手帳形式)



「お薬ノート」+「DOTSノート」機能に加え、治療経過情報や関係機関情報なども組み込み、入院から経過観察終了まで一貫して利用できる内容

-412-

6. 毎月の治療経過

治療開始 〆月 日 年 月

病院・診療所で行うこと

- 病状の悪化がみられます 体調についてうかがいます
- 副作用がないか確認します 血液検査を行います
- たんの性状をみます 胸部レントゲン検査をします
- 薬の処方せんを出します 次回外来受診日を確認します
- 今月の進行状況を関係機関に伝えます

平成19年7月11日 藤田

薬局で行うこと

- 薬をお渡しします 薬についてお話を聞きます
- 自己投与しました 投薬が誤りなようお伝えします
- 体調についてうかがいます
- 今月の進行状況を関係機関に伝えます

平成19年7月11日 吉谷

介護施設・生活

- 主治医からの指示や生活の相談を受けます
- 体調についてうかがいます
- 必要に応じて、服薬が続けられるようお手伝いをします
- 今月の進行状況を関係機関に伝えます

平成19年7月26日 阿茶

次回来診受診日を確認します

平成 年 月 日 曜日 行 方

目次

はじめに

第1章 薬局関連医療計画モデル

1. 北多摩支部における地域医療連携実践例

『国立市における、まちかど保健室 の試み』

『立川市などでの結核バスノートを用いた服薬管理の試みと、これからの展望』

『おくなり手帳に貼る便利シールを北多摩支部でつくってみる』

2. これからの地域医療連携を提案する

『シンポジウム』

『シンポジウム』

『パンフレット』

第2章 医療

1. 北多摩

後発品の比較

『クラリスロマイシン』『フルテカゾン』など

『後発品の比較を、もっともって行ってみる』

2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み

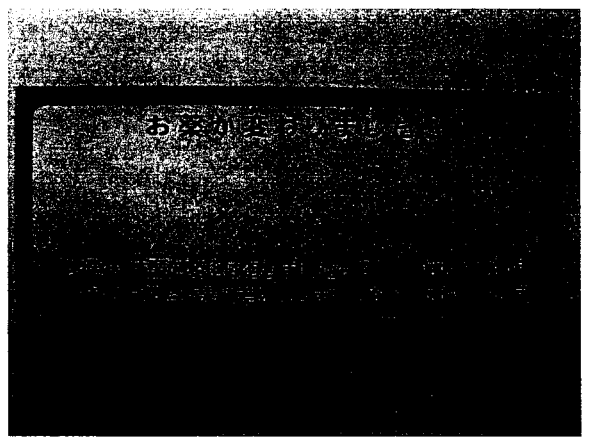
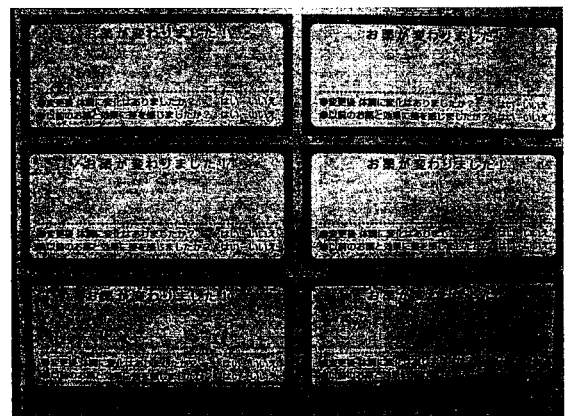
eラーニング環境の薬剤師会による提示を視野に

導入方法・導入事例

数年後のeラーニング環境シミュレーション ポータルサイトの運用

まとめ

お薬手帳に貼る便利シールの作成



-413-

目次

はじめに

第1章 薬局関連医療計画モデル

1. 北多摩支部における地域医療連携実践例

『国立市における、まちかど保健室 の試み』

『立川市などでの結核バスノートを用いた服薬管理の試みと、これからの展望』

『おくなり手帳に貼る便利シールを北多摩支部でつくってみる』

2. これからの地域医療連携を提案する

『シンポジウム』 進出先 ※専門業者に依頼

付録『シンポジウム』 進出先 ※専門業者に依頼

『シンポジウム』 進出先 ※専門業者に依頼

『パンフレット』 進出先 ※専門業者に依頼

第2章 医療

1. 北多摩支

後発品の比較

『クラリスロマイシン』『フルテカゾン』など

『後発品の比較を、もっともって行ってみる』

2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み

eラーニング環境の薬剤師会による提示を視野に

導入方法・導入事例

数年後のeラーニング環境シミュレーション ポータルサイトの運用

まとめ

地域医療連携に係わるシンポジウムの開催

シンポジウム
 薬剤師に求められる
地域医療連携
 他職種との連携の始め方

平成20年3月8日(土)19時

立川市女性総合センター
 「アイム」ホール

主催
 (社)東京調剤師協会
 東京調剤師協会北多摩支部



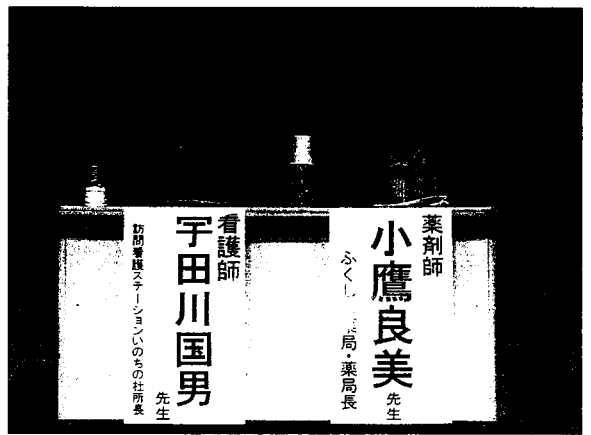
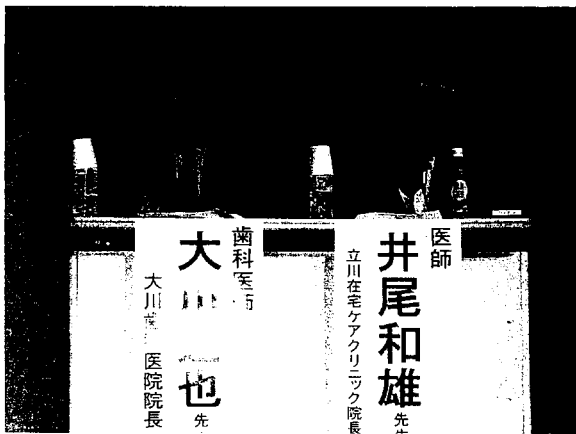
平成20年3月8日(土)

参加者 160名

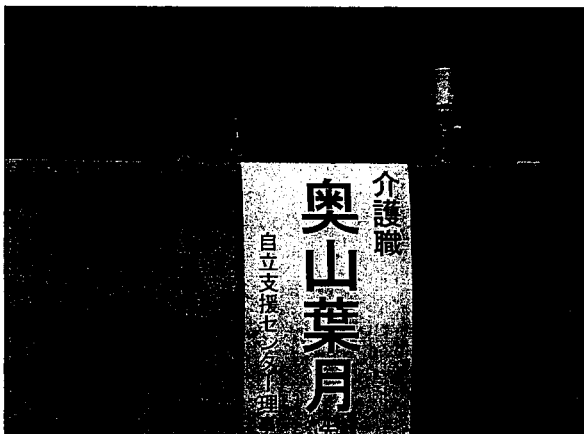
プログラム

1. 開会挨拶 (社) 東京都薬剤師会 会長 伊賀 光 政
2. シンポジウム
 - 座長 東京都厚狭立川保健所 所長 赤 穂 保 先生
 - 第1部 講 演
 1. 「在宅医療の立場から」 立川在宅ケアクリニック 院長 井 尾 和 雄 先生
 2. 「在宅歯科医療の立場から」 大川歯科医院 院長 大 川 延 也 先生
 3. 「訪問薬剤管理の立場から」 ふくしま薬剤師会 小 鷹 良 美 先生
 4. 「訪問看護の立場から」 訪問看護ステーションいもちの杜 所長 宇田川 国 男 先生
 - 第2部 パネルディスカッション
パネラー：第1部演者並びに NPO法人自立支援センター 立川理事長 奥 山 葉 月 氏
3. 閉会挨拶 (社) 東京都薬剤師会 北多摩支部 支部長 小 川 光

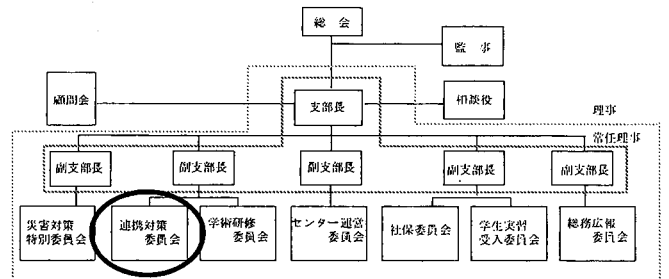
-414-



-415-



平成20年度北多摩支部組織図



連携対策委員会新設

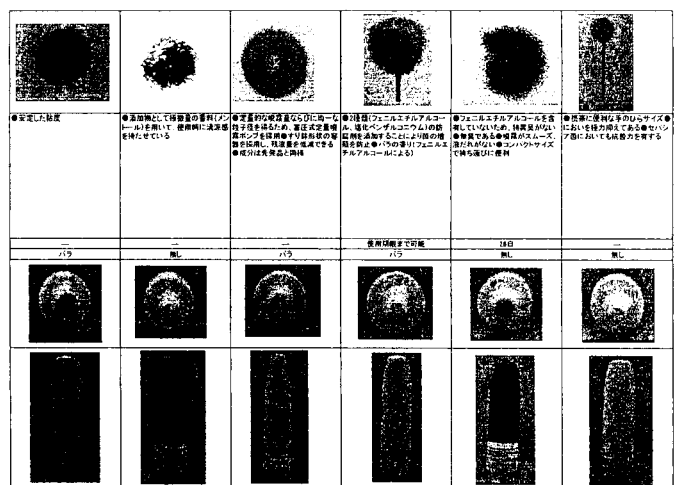
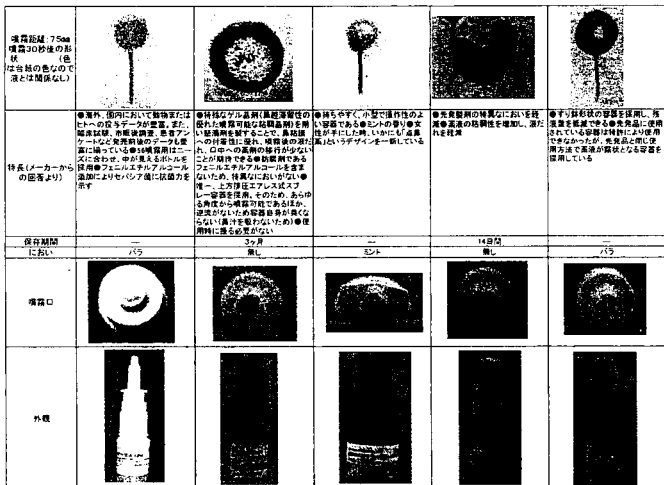
第II章 医薬分業計画モデル

- 目次 1
- はじめに 2
- 第I章 薬局関連医療計画モデル 3
 - 1. 北多摩支部における医薬分業の質的向上をめざした実践例 4
 - 付録『シンポジウム』資料 5
 - 『パンフレット』 13
 - 2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み 14
 - 付録『シンポジウム』資料 54
 - 『パンフレット』 56
- 第II章 医薬分業計画モデル 84
 - 1. 北多摩支部における医薬分業の質的向上をめざした実践例 85
 - 後発品の比較実験
『クラリスロマイシン』『フルチカゾン』など
「後発品の比較を、もっともって行ってみる」 85
 - 2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み 92
 - eラーニング環境の薬剤師会による提示を視野に
導入方法・導入事例 92
 - 数年後のeラーニング環境シミュレーション ボータルサイトの運用 104

後発医薬品の比較調査

製品名	フルナーゼ	スカイロン	ミリカレツ	フルチカゾン点鼻液「アメー」
メーカー名	グラクソ・スミスクライン	大日本住友製薬	あすか製薬	共栄薬品
表価	1,084.80円	759.40円	759.40円	759.40円
包装単位	4mL×10 8mL×6	4mL×10	4mL×10 8mL×10	4mL×10 8mL×10
粘度	—	500~1,500mPa・s	—	85mPa・s
粒子径(平均)	10µm以下	60~70µm	約55µm	不明
成分	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 ポリソルベート80 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール pH調整剤(希塩酸)	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム エトキシナトリウム 水酸化ナトリウム 水酸化ナトリウム カルボキシビニルポリマー フェニルエチルアルコール 精製水
添加物	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 ポリソルベート80 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール pH調整剤(希塩酸)	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム エトキシナトリウム 水酸化ナトリウム 水酸化ナトリウム カルボキシビニルポリマー フェニルエチルアルコール 精製水
振る必要の有無	有り	無し	有り	有り
噴霧した時の状態 理由(メーカーからの 回答より)	状態: 霧状 理由: 刺激を少なく、鼻粘膜に広範囲に行き届くようにするため	状態: まんべんく広がりが、液だれがない	状態: 広がる	状態: ぼつと広がる 理由: 刺激を少なく、鼻の粘膜全体に広がるようにするため

フルチカゾン点鼻液「アメー」	フルチカゾン点鼻液	プロチカゾン点鼻液	プロチカゾンフルチカゾン(併用)	プロチカゾンフルチカゾン(PH)	フルチカゾン点鼻液50µg/50噴霧器
重箱重量 159.40円	大正薬品 159.40円	日新工 159.40円	大正 159.40円	日本化薬 159.40円	三和化学 1517.00円
4mL×10 134~151mPa・s 5µm	4mL×10 —	4mL×10 30mPa・s 6~7µm	4mL×10 —	4mL×10 8mL×10 —	4mL×10 8mL×10 — 最大33µm 10.6~11.0µm
フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 ポリソルベート80 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール pH調整剤(希塩酸)	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 ポリソルベート80 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール pH調整剤(希塩酸)	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム pH調整剤(希塩酸)
フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 ポリソルベート80	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール pH調整剤(希塩酸)	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 ポリソルベート80 塩化ベンザルコニウム フェニルエチルアルコール pH調整剤(希塩酸)	フルチカゾン フルチカゾンナトリウム ブドウ糖 塩化ベンザルコニウム pH調整剤(希塩酸)
有り	有り	有り	有り	有り	有り
状態: 広がる	状態: 広がる	状態: 噴霧するときに霧状に広がり、一定の範囲に均一に広がる	状態: 広がる	状態: 噴霧時が広く、霧状に広がる 理由: 刺激を少なく、鼻の粘膜全体に広がるようにするため	状態: 噴霧に広がる 理由: 霧状に噴霧し、液だれを防ぐため



点鼻薬における先発品・後発品の比較(抜粋)

- 目次 1
- はじめに 2
- 第I章 薬局関連医療計画モデル 3
 - 1. 北多摩支部における医薬分業の質的向上をめざした実践例 4
 - 付録『シンポジウム』資料 54
 - 『パンフレット』 56
 - 2. 動画閲覧システム導入による在宅研修の試み 92
 - eラーニング環境の薬剤師会による提示を視野に
導入方法・導入事例 92
 - 数年後のeラーニング環境シミュレーション ボータルサイトの運用 104



(バラの香り)

(無臭)

(ミントの香り)

東京都薬剤師会北多摩支部ホームページへようこそ
 [立川、国立、府立、奥多摩、武蔵村山の5市の薬剤師会で構成されています]
 薬や、健康に関するさまざまな情報を、薬剤師ならではの観点で、
 おもしろく、わかりやすく、提供できるよう努めています。

2009.03.11更新

最新情報 薬局検索 求人情報

北多摩支部 フロア 新編組と師用師 採用済み注射剤回収事業 研修施設 管理センター グループウェア

東京都薬剤師会北多摩支部ホームページへようこそ
 小川光一さん 10年47分更新

Tokyo Pharmaceutical Association Kitatama branch

北多摩支部会員用eラーニング
<http://202.238.75.64/cas/member/>

スケジュール
 グループ (グループ表示) 2009年3月8日(日)

8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)
小川光一	2009年度対策委員会	1400集票委員会		2009年度支部役員報告発表会	1400集票委員会	

お知らせ
 ・未確認のメールが6件あります。
 ・小川光一さんの最新情報
 個人フォルダ

スケジュール

2009年度対策委員会	委員	小川 光一	2/21(土)
3/28 第7回研修会	委員	吉田 香	2/16(月)
3/12 第6回研修会	委員	吉田 香	2/16(月)
3/20 対策委員会	委員	山崎 雄樹	1/27(火)
3/25 研修会	委員	吉田 香	08/11/19

2009年度支部役員報告発表会 (北多摩支部) ◆昭和大学薬学部ハイ... 吉田 香 10/17

2009年度支部役員報告発表会 (北多摩支部) ◆昭和大学薬学部ハイ... 吉田 香 9/48

2009年度支部役員報告発表会 (北多摩支部) ◆昭和大学薬学部ハイ... 吉田 香 2/24(火)

ファイル

2009/2/5(木) 19:03
 ありがとうございます。今後は役分担をしっかりと決めて、中途半端にならないよう心がけます。

2009/2/5(木) 18:12
 それぞれ所属の仕事しながらの支部活動ですから大変です。計画もタイムなのでしっかり確認しながらやっていきましょう。根本生、一人で抱えず仕事からしてください。私は1日中薬局に拘束されていますが、事務的な仕事や吉田さんの連絡などは、いつでもできます。

2009/2/5(木) 16:12
 4月、5月の緩和ケア関連の講習会およびPBLの日程・講師・場所・参加費・・・などなど案内をまた3月支部委員会に出すとする。月2日が決め切りとなると思いますので注意が必要かと。それまでは緩和ケア研修会・高経研修センターなどの単位取得どうするか考えましょう。2月委員会でもかなり話めいた方がいいなそうですね。

2009/2/5(木) 11:39
 小川支部長、吉田さんご迷惑をかけてしまい、申し訳ありませんでした。今後は一つ一つ確認しながら進めるようにいたします。不参加に関してはこれまで他職種の方が参加する機会はありません。前回はほとんどなかったと思われる。連絡対策委員会の今後の方針から言えば、他職種の参加が必須となるので、ここで参加は統一の理解をまとめておく必要があると思います。

2009/2/5(木) 11:32
 御承知で出した案内はこちらです。金額が会員、その他、卒業生の負担になっております。

東京都薬剤師会北多摩支部ホームページへようこそ
 小川光一さん 10年47分更新

Tokyo Pharmaceutical Association Kitatama branch

北多摩支部会員用eラーニング
<http://202.238.75.64/cas/member/>

スケジュール
 グループ (グループ表示) 2009年3月8日(日)

8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)
小川光一	2009年度対策委員会	1400集票委員会		2009年度支部役員報告発表会	1400集票委員会	

お知らせ
 ・未確認のメールが6件あります。
 ・小川光一さんの最新情報
 個人フォルダ

東京都薬剤師会北多摩支部 会員ページ

コンテンツ分類一覧

分類名	選択
マニュアル	表示
お知らせ	表示
研修会	表示
その他	表示

動画閲覧システムについて

- システム概要**
 本システムは、撮影した映像やテキスト、画像にてコンテンツを作成できます。
 アンケートや理解力テストを実施することが可能です。
- コンテンツの管理**
 管理者のみがログインできるコンテンツ画面により新規登録や編集作業が行えます。
- 利用者の管理**
 本システムの公開ページにログインするには配布されたIDとパスワードが必要です。
 管理者は、新規IDの発行や変更、削除が行えます。

コンテンツの種類

- ムービー**
 研修会や講演会などで撮影したデジタルビデオカメラの映像をサーバーにアップすることで映像(含、音声)の配信が行えます。
- テキストページ**
 文字(テキスト)と画像にて利用することができます。
- アンケート**
 管理者によって作成された質問を選択または自由記入にて回答します。
 回答結果は、管理者のみがCSVファイルにて出力できます。
- 理解力テスト**
 管理者によって作成された問題を選択式または、完全一致の語句にて回答しその場で採点結果を表示できます。
 回答結果は、管理者のみがCSVファイルにて出力できます。

東京都薬剤師会 北多摩支部 会員ページ

東京都薬剤師会 北多摩支部 会員ページ

薬局実習アンケート(2008-07-10)

アンケート一覧

アンケート

Q1: 6年制実習生への実入は可能ですか?
※実入可能と答えても実入業務に選ばれるわけではないです。

可能 不可能

Q2: 6年制実習生の実入選考に対する日本薬剤師会の基本的な考え方はモデルコアカリキュラムで示される評価指標の中で薬局薬剤師(漢方製剤)に特化する実習科目があります。自局で実施している業務があれば選択してください。
※複数選択可能

漢方製剤 薬局薬剤師
在宅医療

Q3: 漢方製剤(薬局製剤)に丸をつけた薬剤は以下の質問にお答えください。
※表に示された実習方針では、漢方製剤(薬局製剤)についての説明を90分間、調剤の実習を90分間×2回で行うことになっています。
※表に示されていない薬剤は表に示していない理由、不安な点や要望等を記入して下さい。
※表に示されていない薬剤はその理由を記入して下さい。

-420-

東京都薬剤師会 北多摩支部 会員ページ

東京都薬剤師会 北多摩支部 会員ページ

ニコチンパッチについて(2008-07-22)

アンケート一覧

アンケート

Q1: ニコチンの特徴として、適切でないのはどれですか? 1つ選んでください。
①ニコチンに対する依存を軽減します(原因物質)。 ②効果を遅延するヘモグロビンの結合力が強い。
③少量で興奮作用、大量で鎮痛作用をもたします。 ④心臓的な血管収縮作用を有する。

Q2: 喫煙後、飲酒が促進される神経伝達物質の作用により現れる効果として、適切でないのはどれですか? 1つ選んでください。
①多幸感 ②覚醒
③食欲増進 ④緊張緩和

Q3: タバコに対する依存の説明として、適切でないのはどれですか? 1つ選んでください。
①タバコに対する依存には、身体的依存と心理的依存がある。 ②身体的依存は、喫煙行動が生活習慣として組み込まれて依存の一つである。
③身体的依存は、ニコチンに対する薬物依存である。 ④心理的依存は、ニコチン依存からの離脱を防ぐニコチン製剤によるものである。

Q4: 心理的依存の状態として、適切でないのはどれですか? 1つ選んでください。
①タバコを吸った時に集中力が低下する。 ②喫煙がストレス解消の手段となる。

NEATを増やす

座位の消費カロリー : 0.0304 kcal/kg/min
起立時の消費カロリー : 0.0375 kcal/kg/min 差は 0.0071 kcal/kg/min

70kgの人が一日2時間(120分)起立が多いと・・・
= 0.0071 kcal/kg/min × 70kg × 120min = 5.9 kcal

その生活を一年続けると・・・
5.9 kcal × 365日 = 2146.2 kcal

Windows Media Player

プレイリスト ライブラリ 設定 共有 ヘルプ

09:34

Windows Media Player

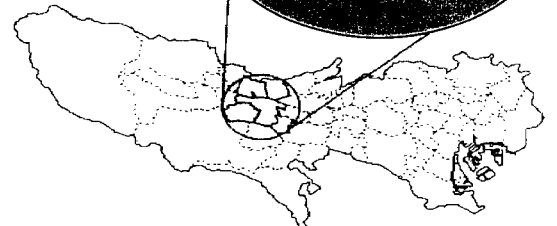
プレイリスト ライブラリ 設定 共有 ヘルプ

02:25

-421-

ご清聴
ありがとうございました。

東京都薬剤師会
北多摩支部
www.tpa-kitatama.jp



地域医薬連携推進事業実施報告

～地域で顔の見える薬局薬剤師をめざして～

平成21年3月13日

茨城県日立保健所

年度計画

年度	事業内容
19	地域医薬連携推進事業（厚生労働省委託事業） モデル地区（ひたちなか、高萩・北茨城）において ・医薬連携の現状及び課題の把握 ・課題解消のための方策検討 ・先駆例の実態調査
20～21	モデル地区において事業展開
22～24	・新しい医薬品供給体系を踏まえた連携モデルの 県内への普及 ・在宅医療推進セミナー開催

事業実施地域（県内2ヶ所）

ひたちなか地域 （ひたちなか保健所）	高萩・北茨城地域 （日立保健所）
①処方せん受取率が高く、在宅医療に取り組んでいる薬局が比較的多い。 ②すでに地元の医師会、歯科医師会、薬剤師会の合同の勉強会が開催されている。	①過疎地医療の拠点病院が存在 ②過疎地を含めた医薬連携についても検討ができることを期待

高萩・北茨城地域

- ・茨城県の北東部に位置
- ・産業経済の状況は、旧産炭地域であり、現在は、工業団地造成等により二次産業の育成にも努めている
- ・地域西部の山間部は、過疎化が進んでいる
- ・年齢構成は県平均より、高齢化が進んでいる。
- ・本地域は、旧高萩保健所管内であり、独立した医師会、薬剤師会が組織されている。

地域医薬連携推進事業の目的

- ・平成18年の医療法改正により、薬局は医療提供施設として位置づけられた。
- ・平成20年度から医療計画に医療連携体制に関する事項や在宅医療の確保に関する事項を記載することになり、薬局においても、その役割を十分果たせるように、これまでに増して医療機関と薬局の連携を図る必要がある。
- ・しかしながら、現在のところ、県内において医療機関と薬局の連携は必ずしも十分とは言えないため、県内の医薬連携の現状及び課題を調査把握し、課題解消に向けた方策を検討する。

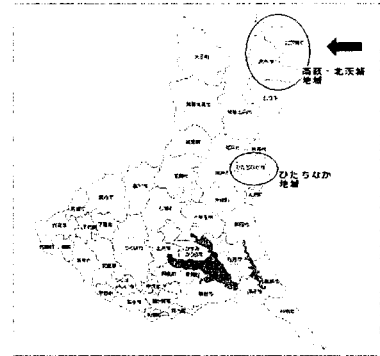
事業内容

保健所（県内2ヶ所）

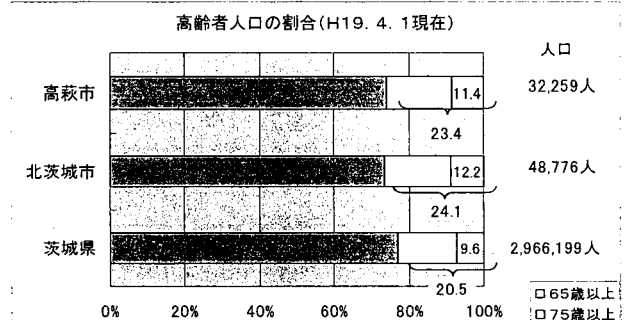
- ・医薬連携の現状及び課題の調査検討
- ・課題解消に向けた方策の検討
- ・医薬連携検討会議の開催

保健福祉部薬務課

- ・茨城県医薬分業対策協議会の開催
- ・関係者への普及啓発



人口、年齢構成（H19. 4. 1現在）



医療機関の状況 H18.10.1現在

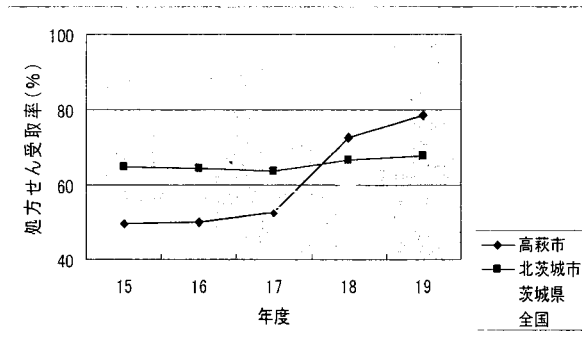
	高萩・北茨城地域		県全体 10万人あたり	全国 10万人あたり
	施設数 (病床数)	10万人あたり		
病院	8施設 1220床	1497床	1125床	1273床
診療所	31施設	38施設	57施設	77施設
うち 有床診療所	8施設 90床	110床	96床	125床
うち往診実施 診療所	6施設			
歯科診療所	29施設	36施設	46施設	53施設
うち往診実施 歯科診療所	1施設			

院外処方せん発行状況

H18.10.1現在(ただし院外処方せん発行施設数はH18.12現在)

	高萩・北茨城市		県全体	
	施設数	院外処方せん発行施設数(%)	施設数	院外処方せん発行施設数(%)
病院	8	7 (87.5%)	198	148 (74.7%)
一般診療所	31	11 (35.5%)	1,775	681 (38.4%)
歯科診療所	29	9 (31.0%)	1,385	172 (12.4%)
計	68	27 (39.7%)	3,358	1,001 (29.8%)

処方せん受取率(%)



薬局の状況(H20.2.1現在)

薬局	数
各種機能	35
保険薬局	32
麻薬小売業免許取得薬局	30
輪番制参加薬局	32
在宅患者訪問薬剤管理指導届出施設	26
うち請求実績のある薬局	4
無菌製剤対応可能薬局	0

高萩・北茨城地域の事業内容

- ・ 医薬連携検討会議の開催
- ・ 先進地視察調査
- ・ 医薬連携研修会

医薬連携検討会議

日時	議題
第1回 H19.11.8	(1)地域における医薬連携の現状について (2)地域において医薬連携をすすめるための課題について
第2回 H19.12.6	(1)地域において医薬連携をすすめるための課題(取りまとめ結果)について (2)課題への対応方策について
茨城県医薬分業対策協議会 H20.1.22	
第3回 H20.2.4	(1)茨城県医薬分業対策協議会の開催結果について(報告) (2)今後の地域における医薬連携の推進について

検討結果

現状分析

医薬連携の現状分析

- ・ 通常の医薬分業の範囲内での連携はある
- ・ 医療機関から薬局に対し在宅患者訪問薬剤管理指導の指示が出ることは少なく、地域全体への広がりは認められない

薬業連携の現状分析

- ・ 地域薬剤師会と地域拠点病院の間では、年に数回、薬剤師会役員、薬局長の会議が開催
- ・ 地域拠点病院の1つでは、退院する患者に対して、医薬品情報シートを用いて退院時服薬指導を実施

検討結果

医薬連携を推進するための課題

- ①薬局と医療機関、訪問看護ステーションや在宅介護分野との連携
- ②患者をサポートする者に対する治療情報(医薬品情報を含む)の提供
- ③お薬手帳の有効活用への取り組み
- ④薬局薬剤師の在宅患者訪問薬剤管理指導実務に関するスキルアップ
- ⑤在宅医療推進等に係る医薬連携に必要な書類作成事務の軽減
- ⑥更なる処方せん受取率アップ及び処方せん発行医療機関の増加
- ⑦地域における勤務薬剤師の確保

優先的に取り組む課題

(a) 関係者が互いに顔の見える関係を築くための土台作り

三師会や看護師、ケアマネージャーその他今後在宅患者に関わる多職種が意見交換する機会を設け、具体的な業務連携に備え、互いに顔の見える関係を築くための取り組みを行う。

(b) お薬手帳の活用拡大

お薬手帳の活用拡大を図ることにより、薬局・病院・診療所・訪問看護ステーション等が患者の医薬品に関する情報を共有し、一貫した服薬管理を行うための取り組みを行う。

(a) 関係者が互いに顔の見える関係を築くための土台作り

(1) 合同研修会の開催

- 医師、歯科医師、薬剤師、看護師が合同で定期的に研修会を開催する。各会のテーマにより、その都度関連する職種の人にも参加を呼びかける。
→ 第1回目三師会合同研修会の開催(平成20年3月4日)
「平成20年度診療報酬改定の展望とジェネリック医薬品の現状・課題」

(2) 従来の研修会・会議への相互参加

- 薬局と訪問看護ステーションとの連携強化を図るため、訪問看護ステーションが行う在宅の担当者会議へ薬剤師の参加を促す。
- 現在、地域薬剤師会で定期的に行っている勉強会に、訪問看護ステーションの担当者(看護師等)の出席を促す。

(b) お薬手帳の活用拡大

(1) 一般住民への啓発(市広報誌への関連記事掲載等)

- お薬手帳は一人一冊を周知
- 医療機関における持参薬管理及び退院時等の服薬指導、あるいは薬局における薬歴管理等に、お薬手帳が有効であることを周知

(2) 医療関係者相互の情報ツールとしての活用

- 地域において、お薬手帳に記入する項目等を決めておくなど、お薬手帳の活用拡大を図るための取り組みを検討

先進地視察調査

- 群馬県渋川地区
在宅ケアネット渋川他

医薬連携研修会

日時・場所	平成20年2月27日(水) 北茨城市民ふれあいセンター
講演①	医療制度改革と薬局・薬剤師の役割 厚生労働省医薬食品局総務課 薬剤業務指導官 長谷川洋一氏
講演②	地域住民の健康づくりと薬局機能 (社)日本薬剤師会 常務理事 飯島康典氏

平成20年度の実施結果

① 関係者が互いに顔の見える関係を築くための土台づくり

- 医師会勉強会、薬剤師勉強会に相互参加
- 三師会合同研修会(平成21年1月21日)
テーマ「処方薬剤と医療連携」

平成20年度の実施結果

② お薬手帳の活用拡大

- 薬と健康の週間にあわせ、一般市民へのお薬手帳の啓発(お薬手帳の配布と使い方の説明)
- 地域拠点病院で、入院時及び退院時服薬指導時に、お薬手帳を活用。

平成20年度の実施結果

③ 薬剤師のスキルアップ

- 地域拠点病院の見学(平成20年8月)
- 薬剤師会勉強会
 - 「高萩地区の在宅医療の現状とこれから」(平成20年8月)
講師: 地域で在宅診療を実施している医師
 - 「薬剤師の在宅医療」(平成20年8月)
講師: 在宅患者訪問薬剤管理指導業務を実施している薬剤師
 - 「訪問看護の現状と課題」(平成21年2月)
講師: 地域の訪問看護ステーション管理者

平成20年度の実施結果

まとめ

④ 医薬連携会議の開催（平成21年3月5日）

- 医薬連携推進事業の進捗状況を管理
- 今後の取り組みについて検討

- 平成20年度は、「関係者が互いに顔の見える関係を築くための土台作り」を中心に取り組んできた。
- 平成21年度は、薬局が、在宅医療に積極的に参画し、地域医療に貢献できる体制を整備する。

～平成21年度へ

今後の取り組み

- 薬局の受け入れ体制の整備
 - グループ化の検討
 - 薬局の連絡窓口の明確化（コーディネータ役）
- 薬局と
 - 医療機関との連携強化
 - 訪問看護ステーションとの連携強化
 - 在宅介護支援センターとの連携強化

